

令和7年度 小・中学校人権教育研修B 実施要項 (ジェンダー平等)

1 目的 男女共同参画社会の実現に向けて、大阪府におけるジェンダー平等教育や性の多様性、セクシュアル・ハラスメントについての現状と課題について理解するとともに、学校に求められる役割について理解し、ジェンダー平等教育や性の多様性を理解するための具体的な取り組み等について考える。

2 対象 小・中・義務教育学校の教職員 各市町村1名以上

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	9月29日(月) 14:00~17:00	ジェンダー平等教育、性の多様性の理解及びセクシュアル・ハラスメントの未然防止について 実践発表 多様な子どもたちを受け止める学校づくりをめざして ー性の多様性から学ぶー [講義・実践発表]	大阪府教育庁 指導主事等 府内小・中学校教職員 tomoni. (ともに) 共同代表 吉川 ヒロ

4 会場 大阪府教育センター (大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882)

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
 JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 その他 (1) 受付は30分前から。
 (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 (3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
 (4) (受講決定後~当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。

6 担当室 人権教育研究室

令和7年度 小・中学校人権教育研修B シラバス (ジェンダー平等)

1 目的

男女共同参画社会の実現に向けて、大阪府におけるジェンダー平等教育や性の多様性、セクシュアル・ハラスメントについての現状と課題について理解するとともに、学校に求められる役割について理解し、ジェンダー平等教育や性の多様性を理解するための具体的な取組み等について考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期	○								○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	ジェンダー平等教育、性の多様性についての理解及びセクシュアル・ハラスメントの未然防止について	ジェンダー平等教育、性の多様性及びセクシュアル・ハラスメントの未然防止について理解する。	講義を通して、ジェンダー平等教育、性の多様性及びセクシュアル・ハラスメントの未然防止に関わる大阪府の現状と課題について学ぶ。	事前課題 ・人権教育リーフレット「男女共同参画社会をめざす学校づくり①、②」を読んでおく。 ・人権教育研修動画シリーズ「性の多様性について」を視聴しておく。
	ジェンダー平等教育や性の多様性理解の取組みについて	男女共同参画社会の実現や性の多様性の理解に向け、学校が果たすべき役割について理解する。	実践発表を通して、自校におけるジェンダー平等教育や性の多様性理解の具体的な取組みについて考える。	
	性の多様性が尊重された学校づくりを進めるために	性の多様性について理解を深めるとともに、性の多様性が尊重された学校づくりについて考える。	講義を通して、性の多様性に関わる社会の課題やその解決に向けて学校に求められる役割について学ぶ。	